

官庁街入り口広場を 防災公園化する考えは



小村 初彦 (公明党)

議員 防災機能の強化を図るため、官庁街入り口広場にかまどベンチや耐震性貯水槽などを設置する考えはないか。

総務部長 阪神・淡路大震災で、地域の公園が重要な避難場所として機能したことを教訓に、炊き出しのためのかまどベンチ、飲雑用水のための耐震性貯水槽、マンホールふたを取り外し使用できる緊急用トイレなどの設置、防災機能

を備えた公園が整備された事例があります。

当該広場は避難所としては狭く、近くには避難所として指定している総合体育センターがあることから、現時点では設置を考慮していません。

官庁街通りに景観保全 対策を

議員 県空き缶等散乱防止条例では、官庁街通り地区での空き缶等のポイ捨てに対して罰則規定があるが、官庁街通りにそれを周知する掲示版を設置する考えはないか。

民生部長 官庁街通り、中央公園、桜の広場及び入り口広場は、当該条例の空き缶等散乱防止重点地区に指定されており、空き缶等のポイ捨て行為は二万円以下の罰金規定がある不法行為です。中央公園には周知看板を五カ所設置していますが、官庁街通りと広場は未設置のため、市民や観光客に周知する必要が、周知看板の設置から、周知看板の設置に

向け、設置場所などの検討を進めていきます。



中央公園に設置されている周知看板

学区外からの登校は可能か

議員 現時点の学区割の中で、学区外からの登校は可能なのか。

教育長 学区外からの通学は、規則で相当と認められる理由があるときは可能にしています。その理由として、①通学距離、通学時間、交通の便から見て、やむを得ないと認められる場合、②学年途中での転校、③いじめや非行等の事情がある場合など、教育的配慮が必要となる事案を対象としています。

高い放射性物質、放射線量が 測定された場合の対応は



堰野端 展雄 (高志会)

放射線量が規定値を超えた 場合の対応は。

総務部長 今年度県が設置するモニタリングポストを有効に活用して放射線量を監視強化しますが、高い放射線量が計測された場合は、観測地点をふやして広範囲に状況調査を実施します。国が示している対応方針では、文部科学省に連絡し、側溝の泥の除去や水による洗浄等、簡易な除染を行うこととしています。このような国の対応方針に基づき、県など関係機関と協議、連携して速やかに対応していきたいと考えています。

議員 放射線物質や放射線量が規定値を超えた場合の対応は、公的検査機関等で精密検査を実施することになっており、確認された地域は集中的に調査を実施します。精密検査で暫定規制値を超えた場合は、県が市町村及び関係事業者等へ出荷自粛要請を求めます。JAS法上原則として全県域を対象ですが、現状で国から出荷制限を出された他県の場合では、ほとんどが市町村単位及び旧市町村単位となっています。このような場合には、国や県の指導、助言、指示に従って対応していくこととなります。

測定された場合には、公的検査機関等で精密検査を実施することになっており、確認された地域は集中的に調査を実施します。精密検査で暫定規制値を超えた場合は、県が市町村及び関係事業者等へ出荷自粛要請を求めます。JAS法上原則として全県域を対象ですが、現状で国から出荷制限を出された他県の場合では、ほとんどが市町村単位及び旧市町村単位となっています。このような場合には、国や県の指導、助言、指示に従って対応していくこととなります。



道の駅とわだ とわだびあ

ません。市では、今回の東日本大震災を受け、初期対応を中心に災害対応方針等の検討を進めており、この方針をもとに防災機能の強化を目指し、市の地域防災計画の見直しに向けた取り組みを進めています。道の駅の防災機能や役割等を見直し、防災体制を総合的に考えていく中で、道の駅の効果的、かつ有効な活用を検討していきたいと考えています。

道の駅を防災拠点へ

議員 道の駅を防災拠点にする考えは。

市長 現在道の駅は、地域防災計画では防災拠点として位置づけられてい